



岩手県立千厩病院の現況



岩手県立千厩病院
阿部 薫

令和8年2月5日
両磐地域県立病院運営協議会



R6年度運営協議会・佐藤一 前院長記載から抜粋

- 令和6年度の第一の課題は、医師不足への対応。医療局内にとどまらず、岩手医大や行政などへも、働きかけを行ってきました。
- 8月以降、常勤医師数を維持することが出来ずに、磐井病院等から診療応援を頂くなどして、なんとか診療を維持していますが、中長期的に継続可能な体制ではない状況です。

→佐藤前院長の尽力で令和7年4月から、常勤医10名体制に増員された。

- 「地域包括ケア病床」の運用は順調に推移して、収支の改善につながっています。今後に向けて、「地域包括医療病棟」への取り組みも開始する予定です。

→令和6年12月1日から、地域包括医療病棟（地メディ）運用中。



岩手県立千厩病院の概要

- 東磐井地域 **40,239人** (令和7年3月31日時点) を対象とする地域病院
- 救急医療機能 (24時間対応)
- 協力型臨床研修病院
- 病床数 **120床**
(**地メディ病棟60床**、一般(10:1)37床(含感染4床)、地域包括ケア病床23床)
- 血液透析 20床 約80名
- 標榜診療科 15科
 - 職員数 **192(193)**名 (正規職員 **136(142)**名)
 - 医師 常勤 **10名**
 - 看護師数 **93(107)**名 (正規職員 **83(91)**名)
 - 看護補助者 16名 医療クレーク 10名



病床数の変遷

- R2年5月1日: 急性期一般病床;121床、地域包括ケア病床;27床、**計148床**
5F 回復期リハビリ病棟休止
- R5年5月1日: 急性期一般病床;127床、地域包括ケア病床;21床
地ケア病床数変更
- R5年10月1日: 稼働病床数変更(4病棟休止)、一般病床;93床、地域包括ケア病床;23床、感染病床;4床、**計120床**
- R6年12月1日: 地域包括医療病棟届出、急性期一般病床;33床、地域包括ケア病床;23床、地域包括医療病棟;5階(60床)
- R7年3月31日: 許可病床数変更(4病棟廃止)、一般病床;116床、感染病床;4床、**計120床**



地域包括医療病棟

- ・ 高齢者の救急搬送増加等に対応すべく設けられた新制度
- ・ 疾患としては軽症、中等症でも高齢者特有のADL低下などで回復に遅れ、急性期から回復期への転院など在宅復帰が遅くなるケースの増加
- ・ **急性期医療も担いつつ**、早期にリハビリテーション実施・管理栄養士による栄養管理など

他職種が介入することにより**早期の在宅復帰**を目指す

→ 入院基本料の加算（+1,588点/日）

※ 施設基準

- ・ 救急搬送入院率 直近3ヶ月 15%以上
- ・ 在宅復帰率 直近6ヶ月 80%以上
- ・ ADL維持率 直近1年間 95%以上
- ・ 看護必要度 直近3ヶ月 15%以上 e.t.c.

一般病床および**地域包括ケア病床**との配分を考えた運用で収益向上

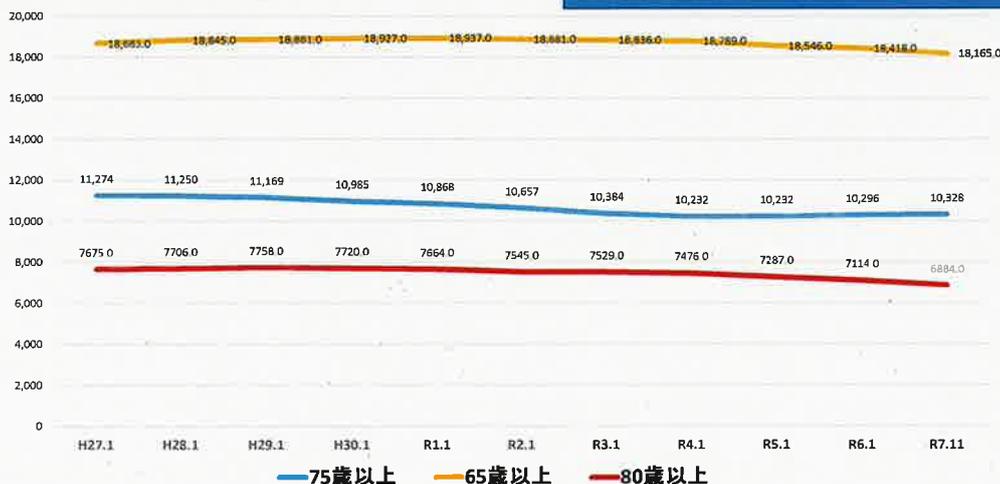


千厩病院を取り巻く環境の変化

東磐井の高齢者人口：年代別推移

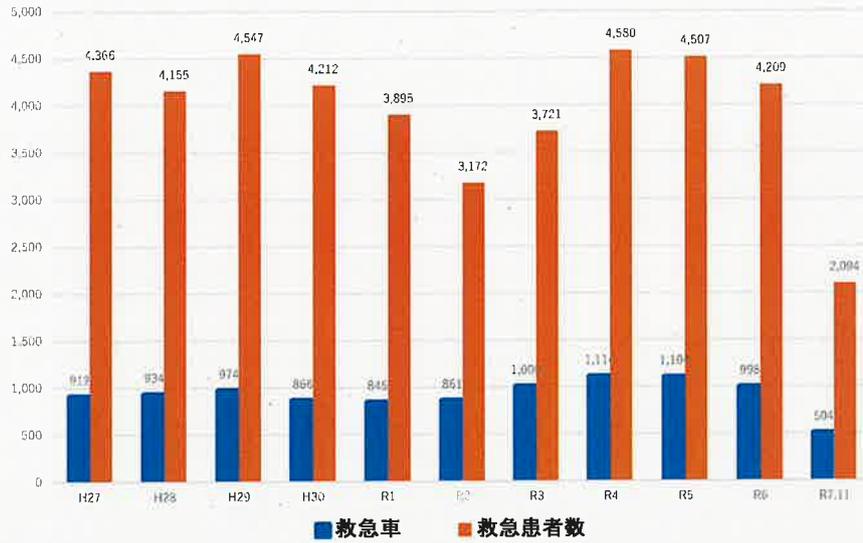
○ 当院患者の平均年齢

- ・ 救急患者（R5.3） 全体65.6歳、救急車78.6歳
- ・ 入院患者（R4年） 80.0歳
- ・ 外来患者（R5.3） 70.7歳





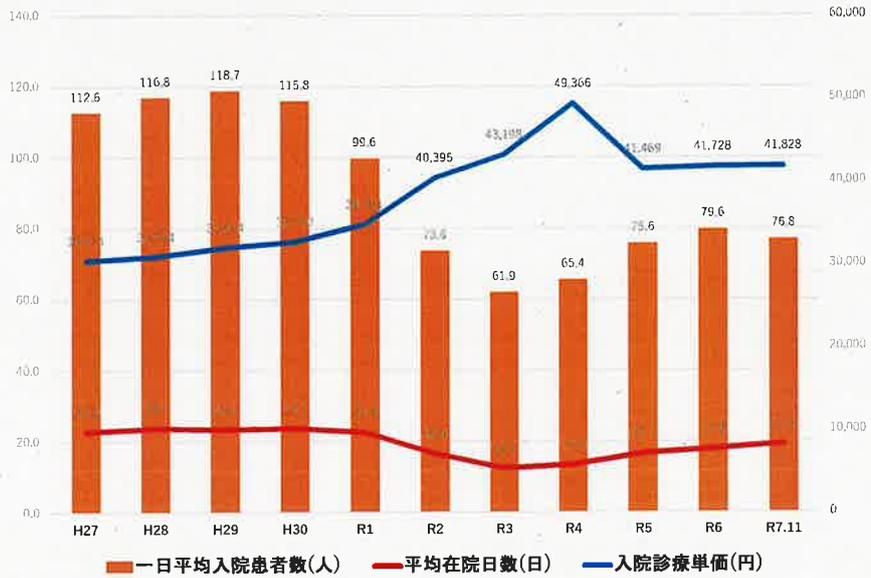
救急患者数



7

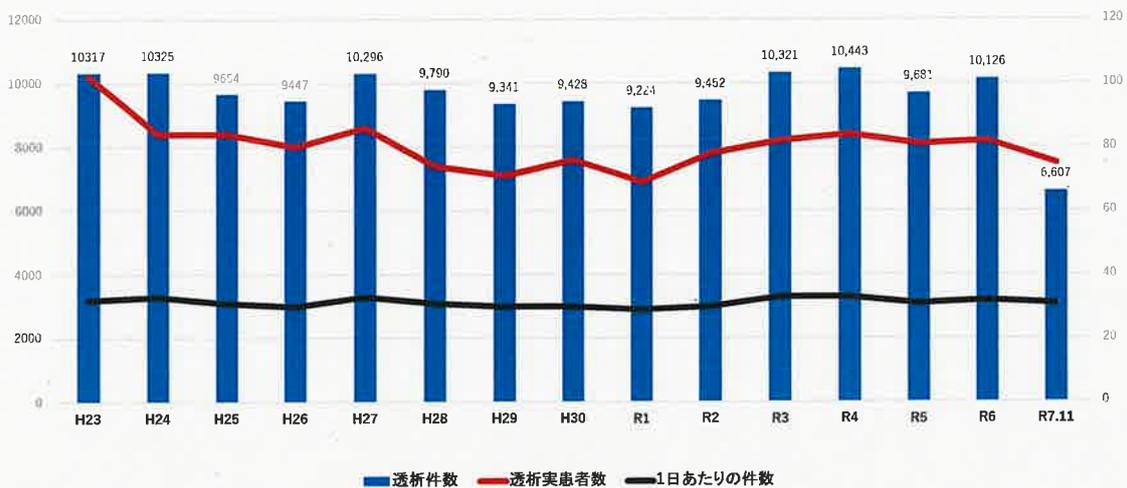


【入院】1日平均患者数、平均在院日数、入院診療単価





【透析】透析件数・透析患者数



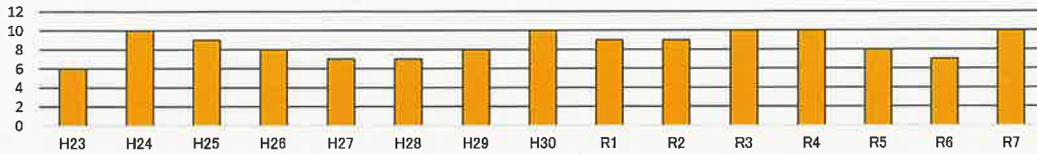
決算の推移



患者数	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
差引損益(百万円)	△445	△411	△447	△528	△84	381	388	188	△118	△272
累積欠損金	△2782	△3192	△3640	△4168	△4252	△3871	△3483	△3295	△3413	△3685



【医療提供体制】 常勤医師数の推移



常勤医師数の推移 (兼務医師含む)

(単位:人)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
内科・総合診療内科	1	3	3	3	3	3	3	2	3	2	3	3	2	1	4
消化器内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1
外科・総合診療外科	3	4	4	3	3	3	3	5	3	2	3	3	3		3
整形外科		1						1	1	2					
脳神経外科								1	1	1	1	1			
泌尿器科	1	1	1	1						1	2	2	2		2
常勤医師数計	6	10	9	8	7	7	8	10	9	9	10	10	8	7	10



【診療応援の状況】 多くの非常勤の応援医師が外来を支えるが、限られた時間の勤務 → 常勤医の負担になっている側面も

非常勤医師数 (R7.12現在)

(単位:人)

	常勤換算	主な応援元医療機関等	人員
内科	1.81	胆沢病院、中部病院、金ヶ崎診療所、岩手医科大学等	14
消化器内科	0.2	岩手医科大学等	1
循環器内科	0.71	岩手医科大学、予防医学協会等	8
脳神経内科	0.4	医務嘱託	1
小児科	0.07	磐井病院	3
外科	1.06	岩手医科大学、大東病院、医務嘱託	14
整形外科	0.67	医務嘱託、高田病院、大船渡病院	4
脳神経外科	0.1	医務嘱託	1
泌尿器科	0.05	岩手医大	2
産婦人科	0.07	医務嘱託	1
眼科	0.3	岩手医科大学	5
耳鼻咽喉科	0.23	山形大学	6
皮膚科	0.1	岩手医科大学	3
心臓血管外科	0.07	岩手医科大学	2
呼吸器内科	0.1	医務嘱託	1
歯科	0.02	医務嘱託	1
放射線科	0.02	医務嘱託 (画像診断)	1
計	5.98		69



千厩病院の役割 —地域に密着した病院—

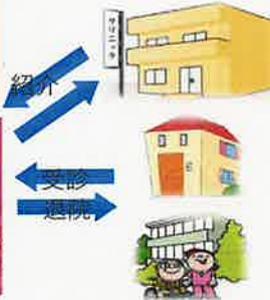
- 一般的な検査や手術は千厩病院を利用（専門医外来の診療も可能）
- 脳血管系や周産期、小児科など専門性が高い分野は、県立磐井病院など高度医療機関へ紹介
- 総合（高齢者）診療，救急診療⇒入院が必要な場合（地域包括医療病棟）の受け皿（サブアキュート）
- 後方病院，リハビリ病院としての役割 ※（ポストアキュート）

- ◆ 高度専門医療
- ◆ 特殊検査
- ◆ 高難易度手術
- ◆ 二次，三次救急



準広域地域病院

- ◆ 一般診療
- ◆ 一般的検査・手術
- ◆ 二次救急・救急入院



紹介
紹介

紹介
受診
送院



病院理念

すべての人びとに安らぎと希望を

基本方針

- やさしさとぬくもりのある医療を提供します。
- 個人の価値観に配慮し、患者中心の医療を展開します。
- 適切なリスク管理により、安全・安心をめざしたチーム医療を提供します。
- 地域に根ざした病院として、地域の医療・介護・保健・福祉に貢献します。
- 医療人として常に質の向上を図り、健全で希望に満ちた病院づくりに努めます。